



## ターミドール® HEの効力について

### Q 希釈倍率は？

**A** 床下処理でも外周処理でも300倍に希釈して使用します。  
倍濃度の150倍に希釈して、半分の希釈水量でも処理できます(有効成分投下量は同じ)。

### Q 残効性は？

**A** 5年間の効果継続を保証しております。  
米国の野外試験では5年以上の残効性を確認しており、2011年の上市後再発の事例はほぼありません。

## その他

### Q 商品名の“HE”の意味は？

**A** “High Efficiency”(高い効率)の略で、防蟻作業が今までに比べて効率的にできることを象徴しております。

### Q フィプロニルはどのような用途で活用されていますか？

**A** フィプロニルは防蟻剤のほかに農薬や犬・猫のノミ・マダニ駆除剤、ゴキブリやアリの殺虫剤など様々な用途に活用されています。

しっかり  
理解して  
正しく使う!

Q & A

シロアリ防除用薬剤 土壌処理用

ターミドール® HE

医薬用外劇物

## BASFジャパン株式会社

アグロソリューション事業部 環境緑化製品部  
東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号 OVOL日本橋ビル3階  
☎0120-014-660 <https://agriculture.basf.com/jp>

BASF-0072 1  
201904





## ターミドール®HEについて

### Q ターミドール®HEの特長は？

- A**
- ①有効成分フィプロニルの安定した効果  
シロアリに対する殺虫活性が非常に高く、シロアリ防除業者(TCO)や流通からも高い評価
  - ②「トランスファー効果」でシロア리를根絶  
非忌避性の有効成分がグルーミング等によりコロニーのシロアリ全体に伝播
  - ③革新的な製剤  
独自のポリマー技術により土壌中の拡散性が著しく向上すると共に、強固な土壌処理層を形成して持続的にシロア리를防除
  - ④自由度の高い処理方法  
高濃度少量散布が可能で、外周処理における灌注処理間隔も拡大

## ターミドール®HEの安全性について

### Q 床下処理の作業員に対する安全性は？

- A** 床下処理の作業員への被ばく試験の結果より、作業員の暴露量は、急性経皮毒性試験における無毒性量の300分の1以下です。従って、保護マスクなど適切な防護具を使用すれば、健康への影響リスクは非常に低くなるものと考えられます。

(出典: "Operator exposure study during application of NBC-6273 in the crawling space of houses for the control of termites in Japan")

また有効成分の吸入毒性はほかの防蟻剤と比較しても大差ありません。

### Q 皮膚や眼への刺激性は？

- A** 皮膚への刺激性はありません。眼への軽度の刺激性はありますが、通常の使用方法でほとんど問題ありません。

### Q 感作性(アレルギー反応の起こしやすさ)は？

- A** フィプロニルには感作性はなく、アレルギーが起こりにくいです。

### Q 生体への蓄積性は？

- A** フィプロニルの生物蓄積性は比較的低いです。

### Q 製剤300倍および150倍希釈液の安全性区分は？

- A** 製剤は劇物ですが、300倍および150倍の希釈液は該当しません。

### Q ターミドール®HEを処理した家屋の居住者に対する安全性は？

- A** 処理した家屋の床下、床上20cmおよび150cmの有効成分の気中濃度を処理後24時間まで調べましたが検出限界未満でした。よって居住者に対する安全性の懸念はありません。

### Q ターミドール®HEを処理した家屋のペットに対する安全性は？

- A** ヒトへの安全性のデータなどから、犬や猫などのペットに対する安全性の懸念はありません。

### Q ホルムアルデヒド等の改正建築基準法により規制されているシックハウス症候群指定物質を含みますか？

- A** 製剤中にシックハウス症候群指定物質を含む揮発性有機化合物(VOC)は入っておりません。

### Q 建築資材や花き・樹木に対する安全性は？

- A** 建築資材に直接希釈液を吹き付けた試験より影響がないことが確認されています。一部製剤の助剤に由来する汚れが見られましたが、ウエスなどで拭きとれます。  
花きや樹木に希釈液を吹き付けたり根元に灌注した試験より、これらの植物に影響がみられませんでした。しかし花きや樹木の種類によって感受性が異なるので、処理時には花きや樹木に飛散しないようにご注意ください。  
なお米国では樹木灌注によるシロアリ防除の承認を取得しております。

### Q 地下水への影響は？

- A** 土壌カラム試験から有効成分は地表から約30cmまでに分布しており、それ以上では殆ど検出されませんでした。よって地下水への影響は低いと考えます。  
しかし安全性を確保するために河川や井戸から3m以内の処理は避けてください。

## ターミドール®HEの有効成分フィプロニルについて

### Q 土壌吸着の度合いは？

- A** 土壌吸着係数(Koc)は548~1,720と大きく、土壌に吸着しやすいです。

### Q 水への溶解の度合いは？

- A** 水溶解度は3.78mg/lと非常に低いです。

### Q 気中への拡散の度合いは？

- A** 蒸気圧は $2 \times 10^{-6}$ Pa以下(25°C)と非常に低く、揮発分散は殆どないと考えられます。

### Q 酸およびアルカリに対する安定性は？

- A** pH5.5(酸性)からpH9.0(アルカリ性)の水溶液中で安定します。  
ターミドール®HEを処理した土壌表面をコンクリートで覆った試験で、5年以上の防蟻効果が確認されております。(出典: 米国農務省林野部試験)

